

# こんにちは日本共産党県議団です

## 下奥奈歩議員

**「若者を使い潰すな！」  
—ブラック企業の根絶を迫る—**

## 12年ぶりの一般質問

下奥議員が選挙戦でも県民に訴えてきた若者の雇用について、「非正規就労を是正する県の助成」「労働基準法を学ぶ機会をすべての高校生に」「大学生に対する県独自の奨学金給付制度の創設」「ブラックバイトから身を守る県の対策」「啓発・推進する県の窓口の増設やリーフの増刷」等をこれまでに懇談した労働者や青年の実態や声を示しながら質問しました。



本会議で一般質問を行う下奥議員

教育長や労政局長など県幹部からは、「若者が使い潰されるのは社会的にも大きな損失」との認識や、「愛知労働局など国と連携し、きめ細かい情報提供や相談をしていくことが必要。ブラックバイトで苦しむ学生を減らすために高校生に働くルールを知らせていくことが大切」「労働にかかわる出前講座を昨年は20校4100人に行なったが、一層強めたい」など、改善につながる答弁を引き出しました。

再質問に立った下奥議員は、改めて施策の充実を特に強調しながら、「若者は真剣に仕事に向き合っています。若者から希望と未来を奪うのではなく、若者が自信と希望をもって働いていける愛知県めざし取り組むこと」強く要望し、質問を終えました。

安全保障関連法(戦争法)に関して、知事は3回にわたって「慎重審議を」「『憲法違反』と言われている事実は非常に重い」とコメントしていました。

下奥議員は冒頭、知事に見識を求めましたが、知事は自民・公明に遠慮してか答弁には立たず、政策企画局長が「コメントの通りです」と述べるにとどまりました。

## 反対討論 わしの恵子議員

**愛知を軍事拠点にするな!  
福祉施設の存続を**

## 2人堂々の登壇

自民に続き民主・公明も賛成討論

最終日、唯一の野党として反対討論を行いました。

まず、「ゼロ戦は展示しない」と明言しない名古屋空港見学者施設について「展示物が戦争美化につながるおそれがある」「30億円もの県費を投じて『三菱航空機博物館』をつくる」「見学者施設と連携する『フィールド・ミュージアム』に、航空自衛隊小牧基地や航空機の軍需工場が含まれている」という点で問題を指摘。「安保法制の下で、基地機能と軍需生産が強化されつつある。平和で安全な名古屋空港を願う県民の想いに背く」と追及しました。



反対討論を行うわしの議員



ビラマリーンを視察するわしの議員

### 利用者からメール

「ビラマリーン廃止のニュースを見てとてもショック」「高齢者の要求が多様化していても利用者は今も多い」「是非このまま続けてほしい」との声が、わしの議員にとどけられています。

南知多老人福祉館(ビラマリーン)は利用者の役8割が高齢者であり、8割を超すリピーターがいます。高齢者だけでなく、障がいのある方や母子の方も低廉な価格で利用できる施設です。廃止については、「県内4つの施設が全廃となる。高齢者人口が大きく増加し、年金は削減、消費税は増税する中で、低廉で健全な保養休養のための施設はますます必要」と公の施設としての存続を訴えました。

## 日本共産党県議会報告

<http://jcp-aichi-kengi.jp/> ご意見・ご要望をお寄せください。

2015年10月

〒460-8501 名古屋市中区三の丸1-2  
☎052(954)6716 ☎052(961)5420  
発行：日本共産党愛知県議会議員団